

過去問プラス PLUS 資料解釈 No. 7

国家総合職 2016 割合

難易度 ★★★★★

重要度 ★★★★★



参考項目 資料解釈ザ・ベスト プラス インプット編 1

問題

表は、ある年のA～H社における社員の構成について示したものであるが、これから確実にいえるのはどれか。

	社員総数(人)	条件Xが当てはまる社員の割合(%)	条件Yが当てはまる社員	
			社員数(人)	うち条件Xが当てはまる社員の割合(%)
A社	5,021	18.1	1,920	5.3
B社	14,410	27.4	3,017	7.7
C社	5,426	26.3	2,473	12.5
D社	15,263	18.8	4,985	5.4
E社	21,184	12.2	6,730	3.2
F社	5,687	22.8	2,587	10.7
G社	42,629	9.4	11,753	1.7
H社	593	28.8	278	18.0

- 条件Yが当てはまる社員の割合は、A～H社のいずれも30%を上回っており、その割合が最も高いのはE社である。
- A～H社の合計についてみると、条件Xが当てはまる社員の割合は20%を上回っており、条件Yが当てはまる社員のうち条件Xが当てはまる社員の割合は5%を上回っている。
- A～H社のうち、条件Xが当てはまる社員が最も多いのはG社であるが、条件Xと条件Yの両方が当てはまる社員が最も多いのはC社である。
- A社が、現在の社員に追加して、社員総数が5,100人になるよう社員を新たに採用する場合、条件Yが当てはまる社員のうち条件Xが当てはまる社員の割合を10%以上にすることができる。
- H社が、現在の社員に追加して、条件Xが当てはまる者のみを新たに採用する場合、社員総数に占める条件Xが当てはまる社員の割合を30%以上にするためには、8人採用すれば十分である。

過去問プラス^{PLUS} 資料解釈 No. 7

解説

- 肢1** B社の社員総数は14,410人で、これの30%は4,000を超えますが、条件Yが当てはまる社員（以下『Y社員』）数は3,017人で、30%を超えません。
また、E社のY社員の割合は3割ちょっとですが、C、F、H社のそれは4割を超え、最も高いのもE社ではありません。
- 肢2** 前半の「条件Xが当てはまる社員（以下『X社員』）の割合」が20%を上回るのは、B、C、F、H社ですが、これらの社員総数は比較的少ないです。これに対して、社員総数の多いE社やG社の割合は20%を大きく下回っており、A～H社の合計では20%を上回るとは考えにくいです。
また、後半の「Y社員のうちX社員の割合」についても、ほとんどの会社が5%を上回っていますが、E社とG社が下回っていますので、何ともいえません。
計算した結果は、後述「きちんと計算」で確認してください。
- 肢3** G社のX社員の数は、42,629人の9.4%で、4,000人程度です。これを上回る可能性があるのはB社くらいですが、これ以上は計算しなければわかりません。
また、C社の、X、Yの両方に当てはまる社員の数は、2,473人の12.5%で300人程度ですが、これを上回りそうな会社は見当たりません。
これより、前者については、計算が必要になりますが、「きちんと計算」で確認できるように、本肢は正解になります。
- 肢4** A社の現在の社員数は5,021人ですから、あと79人採用することになり、そのすべてがX、Yともに当てはまるとして、Y社員の人数は $1,920 + 79 = 1,999$ （人）になります。
また、現在、X、Yともに当てはまる社員は、1,920人の5.3%で、100人ちょっとですから、これに79を加えても180人程度で、1,999人の10%以上にはなりません。
よって、その割合を10%以上にすることはできません。
- 肢5** H社は社員数が少ないので、きちんと計算しましょう。
まず、現在の社員数は593人で、X社員の人数は $593 \times 0.0288 \div 171$ （人）です。
ここで、X社員を8人採用すると、社員数は601人で、X社員の人数は179人になりますが、601の30%は180を超えますので、179では30%に及びません。

過去問プラス^{PLUS} 資料解釈 No. 7

【きちんと計算】

	社員総数①	Xの割合②	①×②	Y社員数③	うちXの割合④	③×④
A社	5,021	18.1	909	1,920	5.3	102
B社	14,410	27.4	3,948	3,017	7.7	232
C社	5,426	26.3	1,427	2,473	12.5	309
D社	15,263	18.8	2,869	4,985	5.4	269
E社	21,184	12.2	2,584	6,730	3.2	215
F社	5,687	22.8	1,297	2,587	10.7	277
G社	42,629	9.4	4,007	11,753	1.7	200
H社	593	28.8	171	278	18.0	50
計	110,213		17,213	33,743		1,654

肢2 前半の計算 $17,213 \div 110,213 \approx 0.156 \rightarrow$ 約 15.6%

後半の計算 $1,654 \div 33,743 = 0.049 \rightarrow$ 約 4.9%

正解 3

